

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 齋田 寛之 先生
2. 演 題 歯の保存からはじまる歯科臨床
3. 日 時 2019年11月15日(金)15時00分～17時00分
4. 場 所 歯学部4階 特別講堂
5. 要 旨 インプラントの確実性が上がる昨今、歯の保存が軽視されるきらいがある一方で、未だ多くの患者さんは自分自身の歯の保存を切望しています。歯の保存は歯科医師の使命でもあります。しかし、炎症と咬合のコントロールなしに、ただ歯を置いておくことは保存したとは言えません。予後不安歯を適切に治癒に導き、そして機能させるためには、一歯単位、口腔単位の適切な診断、見立て、治療計画を立てることが肝要です。まずは一枚のデンタルレントゲンの見方から、一歯単位、口腔単位の診断、見方についてたくさんの症例を通じてお話しします。

連絡先： 新田 浩 (歯科医療行動科学分野 内線 5479)